



こんなのがあったんだ！
失恋中でサイアクな私が見つけた、
“ラブ”を呼び込む“ボディローション”



【こんなのあったんだ！】

失恋中でサイアクな私が見つけた、“ラブ”を呼び込む“ボディローション”】

いま『パヒューム』という映画が話題になっている。好きだった女性の香りに取り付かれた男の物語だそうだけど、香りはとてもセクシャル。セックスで男を虜にするのは、何もベッドでの仕草、あえぎ声だけじゃない。終わった後の女の残り香りが、男に体にまとわりつき、それが原因で女に執着することだってある。残り香の強い私がダイエットにも成功し、新しい恋愛を手に入れたのは、あるラブローションがきっかけだ。

去年、桜が散る頃、私はある男と別れた。彼の自己中発言に傷つき、喧嘩別れをしてしまった。でもその後、私は後悔した、寂しさが喉元までこみ上げてきたけど、涙を流さなかったのは、たぶんプライドがあったから。泣きそうになった時、私はバスに入った。ゆず湯でリラックスしてから、ローションやオイルやクリームなど、香りを意識してボディにすりこんだ。一人ぼっちの夜を意識しすぎないように。

最終的にじっくりきたのが、ローション。肌に心地よかったから。しっとりとした保湿をキープしてオイル系のベタベタ感がなく、水分を弾くツヤ肌やキメの細かい肌、さらに引き締めにも、というローションを、とうとう見つけた。それは『ラブローション』。

元彼を忘れるためには、新しい恋人とのエッチを想定しながら自分のボディを磨いたほうがいい。『ラブローション』のネーミングは新しい恋を引き寄せるのにぴったりだった。

ラブローションといえば、昔はトロトロのものが多かったけど、最近はボディケアを意識しているため、素材が優しくてさっぱり感覚のローションが人気。使ってみると、保湿成分をしっかり配合しているため、しっとり吸い付くような感触が！しかもフルーツの香りが何とも心地よい。肌を引き締めるエッセンスも配合なので、二の腕

とか腿とか気になるブヨブヨにマッサージしてみると、これも気持ちいい！

元カレとのエッチの時に使えばよかった。いつもは彼に組み伏せられる私だけど、彼の敏感なところをヌルヌルにして吸い付いてやりたい。あんなひどいこと二度と言わないで！と繰り返し彼のアレをくわえて、興奮させ、彼がその気になって私を組み伏せて挿入するギリギリのところで、ローションいっぱい指で彼の背中をかきむしってやりたい。きっと彼は興奮のあまり、頷きながら、私をなだめて、そして二人は一気に…

いけない。新しい恋をすると決意したじゃないの！前の彼のことなんか、考えちゃダメ！

そう言い聞かせて、今年の花見に出かけるために、念入りにラブローションでお手入れ。ところが花見の席で、元カレにパツパツ会ってしまい、あっけなく陥落。気づいてみたら、ラブホのベッドで彼に組み伏せられてあえいでいた私…

「おまえ、ちょっと痩せたのか？」

終わった後で、彼が珍しく心配そうに私の腰やふくらはぎ、お腹やバストを触った。3キロくらい減ったけど、ラブローションで毎日マッサージしてたから、すっきりとしたボディラインに。彼は私の残り香だけでなく、引き締まったボディにもエラく満足した。

でも彼とは結局それきりに。また喧嘩別れをしてしまったから。

桜が散ってからすぐに、私は新しい恋愛に夢中だ。新しい彼はたくましくて、ベッドの中で私のボディも香りもいつも褒めてくれる。再開した元カレは、ラブローションの効果を感じてくれたテスターだった。今の彼を大事にしよう！会うたびに心の中で呟いている。そっとネ。